

8/11 故郷や友を大切に



▲参加者 59 名で記念撮影

北条高校同窓会（柏葉会）が、今春同校を卒業した生徒を対象に、メンタルケアや旧友との絆を深めてもらおうと「Home Coming Day」（学年同窓会）を校内で開催しました。

第 69 回生の生徒や学年団の先生などが参加し、旧交を温めたり、スピーチ大会を行ったりしました。卒業して数カ月、一回り大きくなった姿がありました。

8/25 常峰正暢さんのブドウが最優秀

JA 兵庫みらい加西市ぶどう部会の品評会が行われ、市内で栽培された加西ゴールドデンベリー A やブラックビートなど出品総数 32 点の中から、11 点の入賞品が決定しました。

最優秀賞に、常峰正暢さん（田谷町）の加西ゴールドデンベリー A が選ばれました。翌日には、出品作品の即売会があり、即完売となりました。



▲粒のみずみずしさや房全体の締まり具合などに目を凝らして審査

8/25 ラジオ体操で賀茂小を全国にアピール



▲息の合った体操をする賀茂小学校の児童ら

加西市制 50 周年記念事業として、ラジオ体操考案者の一人、大谷武一さんの母校・賀茂小学校で NHK ラジオの「夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会」を行いました。

児童や地元住民ら約 550 人は、聞き慣れたメロディーが流れると体操を開始。NHK ラジオ第 1 で生放送され、ラジオ体操のゆかりの地を全国にアピールしました。

9/7 園児と高校生がブドウ狩り



▲高校生と一緒に収穫する園児

愛の光こども園の園児 24 人が播磨農業高校で、同校園芸科果樹コースの 3 年生 19 人と一緒にブドウの収穫体験をしました。

食育体験学習として加西の食を知ってもらうことが目的で、園児は生徒に抱きかかえられながら、はさみを使って収穫。その後試食した園児らは「とっても甘くておいしい」と笑顔でした。

9/10 近大生が若者目線で北条鉄道・乗車率アップを目指すキャンペーンを企画



▲農家レストランの集客増に向け、議論する学生ら

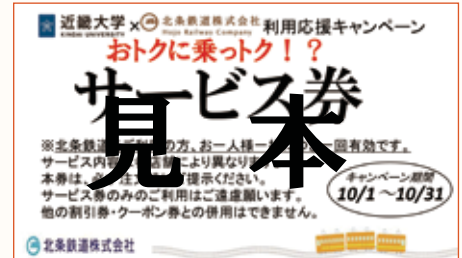
加西市若者主役計画に基づき、近畿大学の学生9人が、北条鉄道やNPO法人「原始人会」の農家レストランの抱える課題解決に取り組みました。

北条鉄道の乗車率アップや農家レストランの集客増に向け、会員制交流サイト（SNS）などを使って若者目線で情報を発信。右記の北条鉄道利用応援キャンペーンも企画しました。

■北条鉄道利用応援キャンペーン

「おトクに乗っク!? 北条鉄道」

北条鉄道や沿線店舗の活性化を目的に、沿線店舗で利用できるサービス券（1ドリンク無料、新米1kgプレゼントなど）を列車内に設置しています。この機会に普段乗らない方も、ぜひ北条鉄道を利用し、応援してください。



配布期間／10月1日（日）～31日（火）

配布場所／北条鉄道の列車内

配布枚数／6,000枚※北条鉄道乗車につき1枚配布

利用可能店舗／沿線の18店舗

※店舗やサービス内容などは、市ホームページでご確認いただくか、お問い合わせください。

問合先／ふるさと創造課 ☎ 42-8706

9/10 「NHK のど自慢」を加西で開催



▲日方勝也さんが「Story」(AI)を熱唱

加西市制50周年記念事業として、市民会館でNHKのど自慢を開催しました。

前日の予選会では、応募のあった1,060組から書類選考で選ばれた県内の231組が、本選出場を目指し熱唱。20組が本選出場を決めました。

本選では、会場に響きわたる歌声を披露した日方勝也さん（三口町）が、チャンピオンに輝きました。

9/11 日吉幼稚園の園児が「かかし作り」



▲自分たちで作ったかかしを持つ園児

日吉幼稚園の園児がかかし5体を作り、もち米を植えた同園近くの田んぼに設置しました。

かかしは、5歳児12人が、顔を描いたり、服を着せたりするなど、2日間で製作しました。

誉田莉来さん（6歳）は「お米を守ってもらって、刈り取ったらお餅にして食べるのが楽しみ」と笑顔で話しました。